

ことばの不思議

3. 音韻

おしながき

- 音韻
- アクセントとイントネーション

音声と音韻

- 言語によって、使う音と使わない音がある。
- 見落としがちなこと：言語によって、区別する音と、区別しない音がある。
- 言語は音をデジタルに区切る。
- (音自体ではなく) 音をどう使うかについて言語ごとの決まりごとを研究するのが、音韻論

音声と音韻

- 問題：key の k と、ski の k は同じ音ですか？
- key
- ski

音声と音韻

- 問題：1こめの「ビ」と2こめの「ビ」は同じ音ですか？
- 비빔밥 (ビビンバ)

VOT と「有声/無声」「有気/無気」

音声と音韻

- 言語によって「音の切り分け方」が違う
- 耳は母語にチューニングされていて、母語で意味の区別のある音の違いには非常に敏感に、母語で関係ない音の違いには気付かないようになっている
- 例えば、日本に生まれた赤ちゃんは最初 [i] と [ɪ] の区別ができる。1歳くらいで、この区別は意味に関係ないことを学習し、区別する能力を捨てる

音素

- ある言語で**区別される**音のひとつひとつを**音素** (phoneme) という。ひとつの音素は、違う発音で実現することもあり、それぞれの発音を**異音** allophone という（異音間の違いには、母語話者は気付かない可能性が高い）
- 音素は /t/ のように // で囲って書くことが多い
- 音声は [t] のように [] で囲って書くことが多い

ん

韓国語のリスニングをしてみよう

平音 달 /tal/ 月	激音 탈 /tʰal/ お面	濃音 딸 /ʔtal/ 娘
------------------------------	--------------------------------	-------------------------------

韓国語のリスニングをしてみよう

平音 자 /tɕa/ 定規	激音 차 /tɕʰa/ お茶	濃音 짜 /ʔtɕa/ 塩辛い
-------------------------------	--------------------------------	---------------------------------

アクセントと
イントネーション

アクセントとイントネーション

- これまで見てきたのは、個々の音（**分節音**）
- しかし、言語で（意味をもって）使われる音はそれだけではない
- **超分節的特徴** suprasegmental features
 - アクセント
 - イントネーション

アクセントとイントネーション

- 日常では、区別せず使われることもある
- **アクセント**：単語を区別するもの
- **イントネーション**：単語を区別するのではなく、発話のニュアンスを変えるもの

東京方言のアクセント

- 基本ルール
 - アクセント位置の直後でピッチが下がる（アクセントはないこともある）
 - アクセントが最初の位置にない場合は、1拍目から2拍目にかけてピッチが上がる（これはイントネーションの問題であるという人もいる）

2拍の場合

1 (頭高)	は¹しが (箸が)
2 (尾高)	は し¹が (橋が)
0 (平板)	は しが (端が)

長い場合も同じ：6拍の場合

1	マ ¹ グニチュードが
2	た ^か はしさんが
3	し ^ん か ¹ んせんが
4	お ^と ぎ ^ば なしが
5	か ^ん こうバ ¹ スが
6	じゅ ^う いちが ^つ が
0	おこのみやきが

アクセントの方言差

- 名古屋は基本は東京と同じ
- 関西アクセントはもっと複雑
- 無アクセント方言の存在

日本語の方言の
アクセント - [Wikipedia](#)

大阪方言：2拍の場合

	高起式	低起式
1 (頭高)	ˉは ¹ しが (橋が)	
2 (尾高)		_あ ^め が (雨が)
0	ˉはしが (端が)	_なにが (何が)

世界の言語のアクセント

- 日本語：**ピッチ**アクセント。
- 英語：**ストレス**アクセント。ストレスは、音の大きさだけでなく、ピッチ、長さなどさまざまな要素から成る。
- 中国語：**トーン**（声調）。

トーン（声調）

妈 mā お母さん	麻 má 麻	马 mǎ 馬	骂 mà ののしる
-----------------	--------------	--------------	-----------------

アクセントとトーンの違い

- アクセントは、「どこにアクセントがあるか」を指定するだけでよい。
- トーンは、それぞれの場所ごとに、何種類かの音程のパターンから選ぶ。

標準語のイントネーション1

- 意味のまとまりや焦点を示す機能

標準語のイントネーション2

- 疑問など、発話全体の意味を示す機能

コメントシート

- あなたのネイティブ方言にはアクセントの区別がありますか？
- あるとすれば、何種類ありますか？
- 簡単な単語（たとえば、山、川、海、雨、雪、風、春、夏、秋、冬、猫、犬）をアクセントに従って分類してみてください。
- 母語が日本語でない方も、同じように母語にアクセント（あるいは声調）の区別があるかどうか考えてみてください。